

口頭指導「心肺蘇生法」(動画)のポイント

① オープニング

② 反応がない時の(心肺停止時)対応

倒れている人の周りに「危険なものがないか」を確認し接触してください。反応の確認は肩を叩きながら、段々と大きな声で呼びかけます。

③ 119番通報

反応がないため、(携帯)電話から通報します。動画では実際に119番通報している画面を確認することができます。なお、他に人がいればAEDを持ってくるように依頼してください。

※他人の携帯電話でも緊急通報することは可能です。

動画では119番通報から指令室での着信、電話口の指令員と通報者とのやり取りの流れを確認できます。質問される内容等は以下のとおりですが、動画でも確認できます。

- ・火災か救急か(今回は救急要請)
- ・救急車が向かう場所、住所、目標となる建物など
- ・誰がどうしたのか?
- ・意識や呼吸の状態、普段と違う様子など
- ・(今回は)心肺蘇生法のサポート、スピーカーホンへの切り替え
- ・救急車の誘導、救急隊員への引き継ぎなど

④ 通報時のポイント

- ・119番通報する時は、あせらずにゆっくり話しましょう。
- ・指令員からの問いかけに、簡潔に伝えましょう。
- ・携帯電話からの通報は位置情報(GPS)を入れて通報しましょう。

⑤ 心肺蘇生法のポイント

- ・呼吸の判断に迷ったら、呼吸なしと判断します。
- ・心臓マッサージ(胸骨圧迫)は、強く、速く、絶え間なく、行ってください。

⑥ 最後に

ご不明な点がありましたら、お近くの消防署までお問い合わせください。

⑦ エンディング